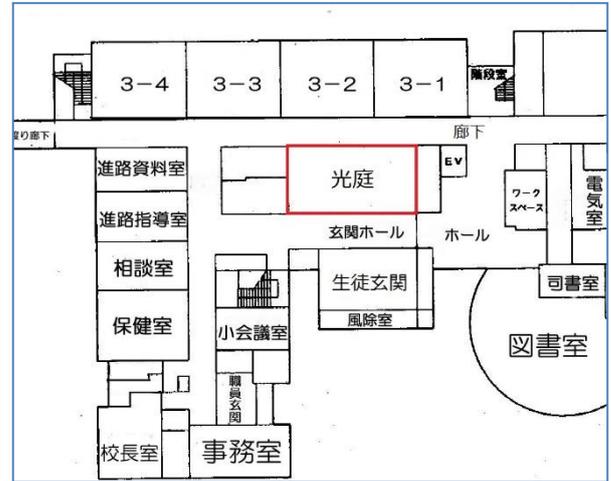


光庭と木彫

生徒玄関を入ると真っ正面に、四方をガラス戸や窓で囲まれた「光庭」があります。板張りのスペースで、木のぬくもりを感じる落ち着いた雰囲気があります。夏期（前期中間考査明けから前期終業日まで）開放され、昼食をとることも許されています。

光庭には、新校舎落成を記念して、モニュメントが置かれています。岩見沢市在住の彫刻家、阿部俊夫氏の作品で、題名は「We are alive.」。題名のとおり生き生きとした躍動感が伝わってくる作品です。



3年生教室側から見た「We are alive.」



玄関ホール側から見た雪の中の「We are alive.」

木彫なので、人工的なスペースに自然な雰囲気を醸し出しています。平成15年から14年余りの風雪にさらされ、一部苔が生え、更に自然と一体化した作品は、栗山高校に潤いと癒やしを与えています。

文責 北海道栗山高等学校長